

# スクールホッケーライオン

## 体を鍛えよう

from 新栄小学校

新栄小学校では、「健康な体をつくる」ことを重点努力目標に掲げ、次のような活動に取り組んでいます。

△一輪車運動▽  
年間を通して、一輪車運動を推進しています。運動場には、一輪車練習コーナーがあり、休み時間に自由に一輪車を楽しむことができます。毎週木曜日には、高学年の一輪車認定委員の児童による認定試験を実施しています。



△なわとび運動▽  
二学期には、なわとび運動を行っています。長なわ週間には、学級ごとに八字とびを何回続けられるか、数えながら練習します。長なわの回し方や、長なわに入るタイミングが大切です。長く続いたときは、みんなの心が一つになって、とても盛り上がります。  
なわとびカードを使って、短なわとびも練習します。いろいろな技を既定

の回数で、できるようになると、一級から十級に合格することができま

す。十二月には、なわとび大会を行い、練習の成果を競います。

△マラソン運動▽

三学期は、マラソン運動です。

二時間目と三時間目の間に、マラソンタイムを設けて五分間走ります。初めは、自分のペースをつかめなかった子どもたちも、練習を重ねるにつれ上手に五分間走れるようになっていきます。二月には、マラソン大会を実施します。一生懸命走る子どもたちに、保護者のみなさんから、たくさんの声援が送られます。最後まで走り切った子どもたちの顔には、充実感が広がります。



これから、運動はもろろのこ、生活習慣にも目を向け、健康な生活を送ることができるよう、さまざまな取り組みを進めていきたいと考えています。



# 史料から 豊山

## 第12回

今回は、民具資料から「雛飾り」、文書資料から「鍼灸師出張広告」を紹介します。

### ▽雛飾り

親王飾り（男雛と女雛で完結する型）形式のものが四点。戦前から、昭和四十年ごろ段飾りにとつて変わられるまで普及していた御殿雛が二点。雛掛け軸二点と押し絵雛一点。そして、飾りに付加する汐汲み人形（四点）と雪洞（ほんぼり）一对。

これらは、三月十四日（火）まで社会教育センター二階の資料室に展示してあります。ぜひご覧ください。

ひな人形の主人公は本来「雄雛」と「雌雛」ですが、サトウハチロー作詞の「うれしいひな祭り」（昭和十一年発売）が広まって以来、「お内裏様・おひな様」と親しまれるようになりました。すると本来、「老人」と「若人」が「右大臣、左大臣」と呼ばれているのも同じ事情によるものでしょうか。（参考「平出人形店の栞」）  
「書窓平成二十三年三月号」より

### ▽鍼灸師出張広告

長野県西筑摩郡讀書村（現・木曾郡南木曾町）の鍼灸師・島崎小文次が、明治三十四年八月四日から二週間に亘って豊場村に出張治療に來た際の広告ピラです。

当地が選ばれたのは、名古屋に來た時、「當豊場□ヨリモ陸續諸君之御來訪ニ預かり候處今般當豊楽亭方へ二週間出張仕ル：（後略）」からと末尾に書かれています。

豊場のその場所は大門にあった「豊楽亭」という芝居小屋兼娯楽場です。「当時の大門は豊楽亭を中心に人通りも多」（『郷土文集第一集』）い繁華街だったようです。



ところで「豊場」の表記は、概ね戦前の文書では、今とは違いこの資料のような旧字、「豊場」が使われていました。  
「書窓平成二十五年三月号」より  
「史料からひもとく豊山」は、今月号をもって終了します。

